

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	1 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った子どもの育成
政策目標	未就学児から中学生までの子どもが、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力などの優れた知性を持ち、望ましい生活習慣や規範意識、公共心、感謝や思いやりなどの豊かな心を育むとともに、たくましく生きるための体力を身につけること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)基礎的・基本的な知識・技能や思考力、判断力等の育成	<b>■少人数教育の推進</b> ・少人数教育推進事業(再掲) ー小学校6年生までの全学年で少人数学級(35人以下学級)を実施 ー中学校1~3年生で少人数指導を実施するため非常勤講師を配置 ー小中規模校において、きめ細かな指導により、基礎学力や望ましい学習態度の一層の定着を図るため、非常勤講師を配置 ー中1・35人学級実施校の授業時数増への対応や少人数指導の充実のため、非常勤講師を配置	183,276
	<b>■教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進</b> ・スクール・サポート・スタッフ配置事業(再掲) 教員の負担軽減を図るため、学習プリントの準備等の業務を支援するスクール・サポート・スタッフを全ての市町村立小・中・義務教育学校及び特別支援学校(小・中学部)に配置	305,864
	・高校版スクール・サポート・スタッフ配置事業(再掲) 教員の負担軽減と障害者雇用促進のため、高校版スクール・サポート・スタッフを県立学校に配置	191,660
(2)豊かな心の育成と道徳性の涵養	<b>■いのちの教育の推進</b> ・いのちの教育総合支援事業(再掲) いのちの先生の派遣、いのちの教育講演会の開催及びいのちのメッセージカードの活用等を通して、学校と家庭が一体となった、いのちの教育の推進	1,174
	<b>■道徳性を育む教育の充実</b> ・道徳教育総合支援事業(再掲) 道徳教育推進講演会の開催等、道徳教育パワーアップセミナーの開催等	649
	<b>■親自らが親の役割について学ぶ活動の普及・充実</b> ・とやま親学び推進事業(再掲) 「親学びリーフレット(小・中学生編)」「親学びリーフレット(乳幼児編)」の保護者への配布、「とやま親学び推進協議会」の設置、リーダー等の養成・配置により、乳児から中学生の子どもをもつ親を対象とした「親学び講座」の充実・推進	2,991
(3)運動習慣の定着と食育・健康教育の推進	<b>■運動習慣の定着</b> ・とやまっ子ワクワク運動体験応援事業(再掲) 未就学期の「運動遊び」を普及・啓発することで、親子による運動遊びの機会を増やすと共に、Webアプリ「とやま元気っ子チャレンジ」を活用し「運動好き」な子どもの育成を図る	5,400
	・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業(再掲) 運動指導方法の研修会や体育授業への専門家の派遣等により、運動好きな子どもの育成とともに体力向上を図る	750
	・【拡】部活動指導員配置事業(再掲) 部活動指導員を配置することで、教員の負担軽減と競技力の向上を図る	48,440
	<b>■食育・健康教育の推進</b> ・未来につなぐ「農」と「食」普及啓発事業<地域での食育の推進事業>(再掲) 地域食材を通じた農作業・調理等の子どもの体験学習への支援	1,400
(4)豊かな感性と創造性の育成	<b>■芸術文化活動の充実</b> ・次世代育成音楽ふれあい事業(再掲) 室内楽フェスティバルや0歳から参加できるコンサートの開催など、県民に身近な場所で質の高い音楽鑑賞の機会を創出	18,000
	<b>■豊かな創造性育成</b> ・創造性豊かな子ども育成事業 夢に向かってチャレンジする子どもを後押しする「夢の卵」育成や、子どもの多様な可能性を引き出す「きらめき未来塾」、こどもたちがロボットづくりを通してものづくりの面白さを学ぶ「ロボットづくり教室」、子どもたちが変化の時代を生き抜く力を育成する「子どもたちの生きる力を育む起業家教育推進事業」を開催	2,575

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
普段(月～金曜日)学校の授業時間以外に1時間以上学習している児童生徒の割合(再掲)	小6:57% 中3:66%	小6:70% 中3:70%	「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。」の質問に対して、「3時間以上」「2時間以上3時間より少ない」「1時間以上2時間より少ない」のいずれかの選択肢を回答した割合の合計
「親学び講座」参加総数(再掲)	21,828人	39,000人	「親学び講座」に参加した人数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	2 チャレンジ精神あふれる、困難にくじけない子どもの育成
政策目標	将来の夢や目標をしっかりと持って、困難にくじけず力強い未来を切り拓いていく、チャレンジ精神あふれる子どもが育っていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 課題解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力の育成	<b>■世界で活躍する人材の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語・グローバル教育充実事業(再掲) 高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で設定した学習到達目標の活用を促進し、全県で英語指導の一層の充実を図る</li> <li>ICT教育推進事業(再掲) デジタルコンテンツの活用促進や、教員のICT活用指導力の向上など、ICT教育環境の一層の充実</li> <li>とやま科学オリンピックの開催(再掲) 中・高校生を対象に、数学・理科分野を中心とした幅広い思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会の開催</li> <li>とやまの高校生留学促進事業(再掲) 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る</li> </ul> <b>■科学技術に対する理解促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>とやま科学技術週間の実施 毎年、7月21日から8月10日を「とやま科学技術週間」と位置づけ、県、市町村、大学、科学館等で開催される科学技術関連イベントをPR</li> <li>夏休み子供科学研究室 県立大学、県試験研究機関を開放し、小中学生等を対象に研究員が実験、観察等の指導</li> <li>きらめきエンジニア事業 県立大学の教員や県試験研究機関の研究員、民間研究員が、小中学校や高等学校へ出向いて科学技術に関する講義や実験・実習を実施</li> </ul>	1,724  14,400  8,800  5,147  500  504
(2) 社会に貢献し、信頼される人材の育成	<b>■社会貢献や政治参加意識の向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業(再掲) 県内全公立中学2年生(義務教育学校8年生を含む)全員が5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加</li> <li>高校生とやま県議会事業 高校生の代表約50人が議会体験や意見交換をすることで、高校生の主権者教育の機会を創出</li> </ul>	14,629  880
(3) スポーツ分野における人材の育成	<b>■本県スポーツ界を担う人材の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>未来のアスリート発掘事業(再掲) 将来のスポーツ界を担う人材の発掘・育成を目的に、スポーツ能力に優れた児童に対する運動プログラム等の実施を支援</li> <li>エリートユース育成事業(再掲) 豊かな素質を持つ中・高校生選手を長期的に育成・強化することを目的に、県内スポーツ拠点施設等を活用した、競技別強化練習会等の実施を支援</li> </ul>	6,000  25,000

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
求められる英語力を有する生徒の割合(再掲)	中3:46.1% 高3:60.5%	中3:50%以上 高3:60%以上	中学3年生でCEFR A1レベル相当(実用英語技能検定3級等)以上、高校3年生でCEFR A2レベル相当(実用英語技能検定準2級等)以上の英語力を有する生徒の割合
「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」の実施状況(中学校)(再掲)	94%	100%	「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業を実施している中学校、義務教育学校の割合
未来のアスリート指定児童数(再掲)(H17年度事業開始からの累計)	1,099人	1,300人	未来のアスリート発掘事業における指定児童数(スポーツ能力に優れた小学生男女を対象に指定)

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	3 家族や地域の絆、ふるさとを大切にすることの育成
政策目標	グローバル社会において、根なし草にならないよう、ふるさとに愛着と誇りを持ち、家族や地域の絆を大切にすることが育っていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 家族の絆を大切に する子どもの育成	<b>■ 家族の絆を深める取組みの推進</b> ・ 公民館deつながるモデル事業(再掲) 地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業とデジタルを 組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援する	2,000
(2) 地域の絆や伝統 文化を大切にす る子どもの育成	<b>■ 埋蔵文化財に対する理解・学習の促進</b> ・ 体験学習会等の開催事業(再掲) 埋蔵文化財センターにおいて、小・中学生を中心に、ふるさとの埋蔵文化財への関心を 高める体験学習会や、学習講座を開催	2,000
(3) ふるさとに誇りと 愛着を持つ子 どもの育成	<b>■ ふるさと学習の推進</b> ・ 高校生郷土史・日本史学習教材活用事業 県立高校において、デジタル化した補助教材を用いて郷土史・日本史学習を行う	537
	<b>■ ふるさと富山の魅力の再発見</b> ・ 高等学校生徒海外派遣事業(再掲) 高校生を海外に派遣し、現地高校生と交流を図る	26,670
	・ 高志の国文学館企画展等開催事業(再掲)	35,781

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「富山ヒストリーチャレンジアップ事業」への参加者数	837名	1,000名	未就学児から成人までの幅広い年代層を対象に埋蔵文化財を活用した体験活動や考古学講座等を開催する「富山ヒストリーチャレンジアップ事業」への参加者数

# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	4 たくましく成長するための支援と社会で活躍できる人材の育成
政策目標	若者が、自らの可能性を開花させ、才能や個性を伸ばして、たくましく成長し、社会で活躍できる有為な人材となっていること		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 学生等の職業意識の早期形成を目指したキャリア教育の推進	<b>■キャリア教育の推進</b> ・【拡】富山型キャリア教育充実事業 県立高校におけるキャリア教育の充実を図るため、「アカデミック・インターンシップ」や「アントレプレナーシップ育成支援」などを含めた「社会へ羽ばたく17歳の挑戦」事業を推進 ・合同企業訪問(大学コンソーシアム富山) 企業訪問を通じた就業意識の向上と県内企業の魅力発見	14,081  1,864
	・【拡】多様なインターンシップ導入支援事業(再掲) 大学1～2年生などの低年次から参加しやすい、魅力的なインターンシップの導入に向けた中小企業の取組みを支援	13,610
	<b>■高度なものづくり人材の育成</b> ・産学官協働ローカルイノベーション創出事業(再掲) 新・富山県ものづくり産業未来戦略の重点分野を核とする新コア技術の創出を目的とした、研究会による知識の習得、新技術の創出や実践的なものづくり人材の育成を推進 <b>■産学官連携による最先端プロジェクトや専門人材育成への支援</b> ・地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業(再掲) 医薬品産業の振興や専門人材の育成・確保を推進 ・【拡】アルミ産業成長力強化戦略推進事業(再掲) 循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施 ・【拡】ヘルスケア産業育成創出事業(再掲) ヘルスケア分野での新たな産業創出を目指し、「とやまヘルスケアコンソーシアム」による県内企業のヘルスケア産業への参入と、新製品開発・新事業創出を支援 ・県立大学DX教育研究センター運営事業(再掲) 産学官金の連携教育研究拠点として、DXを担う人材育成と研究を推進 ・富山“Re-Design”ラボ事業(再掲) 首都圏などで活躍する人材が富山大学の協力研究員として半年間富山に住み、リカレント教育を受けながら県内企業の経営課題の解決に取り組む。企業支援や求職者支援を実施	12,000  234,000  52,069  56,650  59,095  4,000
(3) 高等学校や大学におけるグローバルな教育環境の整備	<b>■国際人として活躍する資質を育成する教育の充実</b> ・県内大学生等留学支援事業 海外に留学する県内大学生等を経済的に支援するため、県内企業への一定期間勤務を返還免除要件とした奨学資金を貸与 ・語学指導等を行う外国青年招致事業(再掲) 英語を母国語とする外国青年を招致し、外国語指導助手(ALT)として県立学校及び総合教育センターに配置 ・英語・グローバル教育充実事業(再掲) 高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で設定した学習到達目標の活用を促進し、全県で英語指導の一層の充実を図る ・とやまの高校生留学促進事業(再掲) 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る ・とやま型スーパーグローバルハイスクール事業(再掲) ふるさとに誇りと愛着をもちながら、国際的素養を身に付け、地域や国際社会の課題を解決できる人材を育成するため、海外大学等での研修実施校を支援 ・アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業(再掲) アセアン地域やインドからの留学生の採用を希望する県内企業と連携し、大学院入学から就職までを一体とした留学生の受入れを実施 <b>■大学コンソーシアムの運営支援(再掲)</b>	5,200  179,260  1,724  5,147  17,386  15,893  7,796

(4)芸術・文化や医療・福祉分野における人材育成の取組みの充実	■修学資金貸与制度の活用等による、社会に必要とされる医師、看護師等の医療人材や介護福祉士等の福祉人材の育成	
	<医師> ・地域医療確保修学資金貸与事業(再掲) 医学部の定員増により入学する富山大学及び金沢大学の医学生に対する修学資金の貸与等 ・とやま地域医療連携ネットワーク推進事業(再掲) 医学生等のキャリア形成支援、医師不足・偏在状況の調査分析、医師の派遣調整等を行う寄附講座を富山大学附属病院に設置し、医師不足の県内医療機関を支援	116,724 40,000
	・地域医療フレキシブル体験推進事業 特別枠の医学生による自主企画型の地域医療体験実習を実施し、地域医療に対する意識の涵養を図る	5,000
	<看護職員> ・看護学生修学資金貸与事業(県大枠30名) 県内での就業を希望する県立大学看護学生に対する貸与	48,384
	■芸術・文化分野における人材育成	
	・とやまアーティストマッチング事業(再掲) 県民が文化に触れる機会の拡充と県内芸術家の活動の場の拡大のため、県民の活動依頼に合わせた県内芸術家等の派遣調整等を実施	9,500

## <参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
医学生修学資金延べ貸与者数(再掲)	468人	576人	医学生に対する修学資金の貸与制度を開始した平成17年度以降の延べ貸与者数



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	5 若者の職業的自立や起業の支援
政策目標	若者が、就業に必要な知識・技能の習得や起業へのチャレンジ支援などにより職業的・社会的に自立し、自らの力で力強く人生を切り拓いていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)若者の職業的自立と県内学生の県内定着・職場定着	<b>■若者の就業支援</b> ・ヤングジョブとやま等運営事業 若年者に対する職業相談、情報提供、合同企業説明会・セミナー、職業紹介を実施 23,383	23,383
	・若者の技能検定受検料負担の軽減 ものづくり分野等における若年者の技能向上を支援するため、若年者の技能検定受検料を減免し、受検しやすい環境を整備 1,710	1,710
(2)特に個別の支援を要する若者に対する職業的自立の支援	<b>■若者の社会的・職業的自立の支援</b> ・若者自立支援ネットワーク形成事業 富山県若者サポートステーションにおいて、NPO等の関係機関と連携し、ニート等の若者の自立支援 7,962	7,962
	・学卒者等の若者に対する職業訓練 技術専門学院において、学卒者等の若年者に対して職業に必要な基礎的な技能を習得させるため、2年間の訓練を実施 60,467	の一部
	・企業での実習を併用した実践的な職業訓練(デュアルシステム) 若年者を対象として、基礎的な訓練と企業実習を組み合わせたデュアルシステム訓練を実施 335,377	の一部
	・就職支援能力開発事業(再掲) ー民間教育訓練機関等を活用し、求職者を対象とした多様な委託訓練の充実 ー人手不足分野(介護、保育、建設)、成長分野(情報)等の求人ニーズに対応したコースを設置 335,377	335,377
(3)若者の起業、個別の産業分野における意欲ある担い手の育成・確保	<b>■若者の起業支援</b> ・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営 75,977	75,977
	・とやま創業支援拠点活性化事業(再掲) 創業・移住の交流拠点化に向けて、「SCOP TOYAMA」において集客イベントを開催 2,000	2,000
	・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 61,000	61,000
	・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成 11,000	11,000
	・【新】高校生首都圏インターンシップ事業(再掲) 県内高校生を対象とした首都圏スタートアップ企業でのインターンシップを運営する実行委員会に参画 3,000	3,000
	<b>■個別の産業分野における人材育成</b> ・【拡】農業研修体制強化事業(再掲) 「とやま農業未来カレッジ」の定員拡充や園芸経営実践コース(仮称)の開講による研修体制の強化に向けた整備等の実施 59,300	59,300
	・【拡】青年農業者育成事業 「就農コーディネーター」を増員し、就農希望者をワンストップで支援する体制を強化 27,000	27,000
	・新規就農者育成資金交付事業 新規就農者の確保と早期の経営確立のため、就農前研修期間中の生活安定及び就農後の経営確立に資する資金の交付 140,050	140,050
	・新規就農者機械導入支援事業 新規就農者向け農業機械・施設等の導入支援(経営発展支援事業、就農スタートアップ支援事業) 105,000	105,000
	・【新】集落営農広域連携促進事業(再掲) 集落営農組織の世代交代や若者の就業促進、少人数大規模経営などに取り組む広域連携組織のモデルづくりを支援 4,600	4,600
	・漁業担い手確保育成対策事業(再掲) とやま漁業担い手センター(県農林水産公社に設置)の活動を支援 活動内容：就業希望者等の相談窓口の設置、求人・求職情報の収集・提供、漁業体験中期研修の実施等 2,800	2,800
	・「漁業経営等研修」委託事業(再掲) 中核的な漁業者を対象に、漁業経営等に関する研修を実施 700	700
	・とやま観光塾事業(再掲) 国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代を担う観光人材の育成 23,100	23,100

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
ヤングジョブとやまの利用者数(再掲)	18,233人	30,000人	ヤングジョブとやまの利用者数



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	6 若者の社会の一員としての自立促進
政策目標	若者が、就業に必要な知識・技能の習得や起業へのチャレンジ支援などにより職業的・社会的に自立し、自らの力で力強く人生を切り拓いていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)若者の地域づくり やボランティア活動の 支援	<b>■若者のボランティア意識の向上とボランティア・NPO活動への参加促進</b> ・富山県民ボランティア・NPO大会(再掲) ボランティア意識の啓発とボランティアの活動紹介等を行う富山県民ボランティア・NPO大会の開催	2,559
	・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定	2,940
	・関係人口1,000万人協働促進事業 県内のNPO法人等が他の団体等と協働し、地域課題解決や地域活性化に取り組む活動等に対し、広域交流・ワカモノ活動促進・県民協働活躍の3つの観点で補助	4,720
	・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	600
(2)生命の尊さや結婚・家庭を持つ意義の啓発等	<b>■結婚を希望する男女の出会いの場の提供</b> ・【拡】とやまマリッジサポートセンター運営事業(再掲) 結婚を希望する男女を応援するため、個別マッチング等を実施	29,300
	・TOYAMATCH運営事業(再掲) 出会いや交流、結婚を希望する独身者と、独身者を支援する県内事業者をつなぐ「プラットフォーム」を運営	9,200
(3)若者への主権者教育等の充実	<b>■若者の政治参加意識の醸成</b> ・高校生とやま県議会事業 高校生の代表約50人が議会体験や意見交換をすることで、高校生の主権者教育の機会を創出	880
	・富山県青年議会事業 青年議員が、よりよい県政の方向性等について若者の視点で学習してきた成果を生かし質問や提案を行う	400



# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	7 女性が能力を発揮でき、安心して働き続けられる環境づくり
政策目標	女性がその能力を十分発揮することができるよう、適切な能力開発が行われ、就業継続を希望する女性が安心して働き続けられる環境が整備されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)女性の能力発揮に向けた支援の充実	<b>■女性の能力発揮に向けた支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県民共生センター指定管理(再掲) 男女共同参画に関する各種講座の充実</li> <li>・【拡】企業成長×女性活躍プロジェクト推進事業 企業における女性活躍の取組みを推進するため、企業経営者向けセミナーの開催や女性活躍専門コンサルタントを派遣するとともに、「とやま女性活躍企業」認定拡大に向けた支援を実施</li> </ul>	133,689 の一部  7,900
(2)就業継続しやすい職場環境の整備	<b>■職場環境の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事と子育て両立支援&amp;女性活躍・中小企業支援事業(再掲) 一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業等に社会保険労務士を派遣するほか、企業向けの策定研修会を開催</li> <li>・【新】働き方改革・女性活躍サポート事業 従業員のウェルビーイング向上に資する取組みや、生産性向上に向けた働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援</li> <li>・働き方改革等の横展開推進事業(再掲) 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP(Good!! Work &amp; Life とやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進</li> <li>・企業と従業員のウェルビーイング創出事業(再掲) 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣</li> <li>・女性未就業者等活躍促進事業 女性就業支援センターの運営により女性の就業を支援</li> </ul>	3,854  5,500  3,230  2,970  16,200
(3)子育てしながら安心して働き続けることができる環境づくり	<b>■多様な保育・子育て支援サービスの充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】特別保育事業(再掲) 延長保育、病児・病後児保育等多様な保育サービスの充実を支援 国の「こども未来戦略」に伴い、病児対応型の運営費の基本単価を引き上げ</li> <li>・【拡】病児・病後児保育利便性向上事業(再掲) 利用者が居住地を限定せず施設の利用を可能とする広域受入体制の構築に向け、協定金の精算制度の導入など、市町村の円滑な移行を支援</li> </ul> <b>■放課後児童クラブの拡充</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】放課後児童クラブ事業(再掲) 保護者が昼間家にいない児童に対し、放課後や休日に学校の空き教室、児童館等を利用し、遊びや生活の場を与える活動の運営費、施設整備費等に対する補助 国の「こども未来戦略」に伴い、常勤職員を2名以上配置した場合の補助基準額を創設</li> </ul> <b>■学習・遊び・体験活動や地域住民との交流活動の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を活用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施する。また、コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取組みを支援する。</li> </ul>	474,304  2,050  690,746  57,386
(4)結婚、出産等を機に離職した女性の再就職への支援	<b>■女性の再就職支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性のキャリアブランク解消講座開催事業 女性の職業生活におけるキャリア形成を支援するため、ライフイベントに応じた切れ目のないキャリア形成支援策を実施</li> <li>・富山県民共生センター指定管理(再掲) 富山県民共生センター内のチャレンジ支援コーナーにおける各種相談対応</li> <li>・「ものづくり女性」育成訓練事業 女性のものづくり分野への進出を促進するため、女性も受講しやすい訓練コースや、託児サービス等を実施</li> </ul>	1,420  133,689 の一部  60,467 の一部

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
公共職業訓練(ものづくり系訓練科)に入校した女性の割合	19.5%	17.0%	当年度に、技術専門学院のものづくり系訓練科に入校した訓練生のうち、女性の割合
両立支援・女性活躍推進員の訪問件数(累計)(再掲)	1,231件	1,850件	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定の周知・啓発のため、両立支援・女性活躍推進員が訪問した事業所数(累計)
延長保育実施箇所数	247か所	241か所	延長保育事業を実施している施設数
チャレンジナビゲーターの再就職相談件数(累計)	9,097件	11,603件	県民共生センターで実施しているチャレンジ相談のうち、再就職に関する相談件数(累計)

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	8 女性のキャリアアップ、管理職への積極的な登用などの推進
政策目標	企業等において女性のキャリアアップ、管理職への登用が積極的に行われ、女性が様々な分野で活躍できる環境が整備されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)リーダーを目指す女性のキャリアアップ支援	<b>■女性のキャリアアップ支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・煌めく女性ネットワーク事業 「煌めく女性リーダー塾」を開催するとともに、卒塾生等が交流できるように、オンラインも活用したコミュニテイを形成</li> <li>・【拡】「中高生×富山で働く女性」交流促進事業 進学・就職前の中高生が自身のキャリアデザインの中に県内での就職を視野に入れてもらう機会をつくるため県内で働く女性社員との懇談会や企業訪問を実施</li> <li>・女性のキャリアブランク解消講座開催事業(再掲) 女性の職業生活におけるキャリア形成を支援するため、ライフイベントに応じた切れ目のないキャリア形成支援策を実施</li> </ul>	5,500  3,500  1,420
(2)企業等における女性の管理職登用や能力開発の促進	<b>■女性の管理職登用の促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とやま女性活躍企業」認定制度(R3創設) 女性の個性と能力が十分に発揮できる社会実現の気運醸成を図るため、女性の活躍推進に取り組む県内企業等を認定</li> <li>・男女共同参画チーフ・オフィサーの設置 企業のトップや役員クラスに男女共同参画チーフ・オフィサーを委嘱し、女性の登用や働きやすい就業環境の整備など、事業所における男女共同参画を推進</li> <li>・企業と従業員のウェルビーイング創出事業(再掲) 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣</li> <li>・【新】働き方改革・女性活躍サポート事業(再掲) 従業員のウェルビーイング向上に資する取組みや、生産性向上に向けた働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援</li> <li>・仕事と子育て両立支援&amp;女性活躍・中小企業支援事業 一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業等に社会保険労務士を派遣するほか、企業向けの策定研修会を開催</li> <li>・【拡】企業成長×女性活躍プロジェクト推進事業(再掲) 企業における女性活躍の取組みを推進するため、企業経営者向けセミナーの開催や女性活躍専門コンサルタントを派遣するとともに、「とやま女性活躍企業」認定拡大に向けた支援を実施</li> <li>・働き方改革等の横展開推進事業(再掲) 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP(Good!! Work &amp; Life とやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進</li> </ul>	7,900 の一部  2,970  5,500  3,854  7,900  3,230
(3)企業や経済団体、関係機関等と連携した女性が活躍できる職場環境づくりの推進	<b>■企業や経済団体、関係機関等との連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の活躍推進委員会開催事業 女性の活躍推進に向けた仕事と家庭の両立支援や女性のキャリアアップの推進等の取組みを検討するため、経済団体、企業、関係機関等で構成する委員会を開催</li> </ul>	1,000

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
煌めく女性リーダー塾の卒塾生の数(累計)	529名	659名	女性の自己研鑽と業種・職種の枠を超えたネットワーク構築を図るため開催する「煌めく女性リーダー塾」の卒塾生の人数(累計)
両立支援・女性活躍推進員の訪問件数(累計)	1,231件	1,850件	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定の周知・啓発のため、両立支援・女性活躍推進員が訪問した事業所数(累計)
働き方改革に関するワークショップ等の受講者数(累計)(再掲)	479名	660名	企業の人事労務担当者等を対象とした働き方改革関連のワークショップ等を受講した者(累計)

# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	9 女性の起業や再就職などの支援、女性の研究者・技術者等の育成
政策目標	女性の起業などが進むとともに、次代を担う女性の研究者や技術者が増大し、理工系分野等への女性の参画が進んでいること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 起業等を志す女性のチャレンジ支援	<b>■女性の起業等への支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援センター・創業移住促進住宅運営管理事業(再掲) 多くの起業家や移住者呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営</li> <li>・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施</li> <li>・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成</li> <li>・がんばる女性農業者支援事業(再掲) 農村女性の起業活動から事業継承までの支援及び女性セミナーやPRイベントの開催</li> <li>・女性未就業者等活躍促進事業(再掲) 女性就業支援センターの運営により女性の就業を支援</li> </ul>	75,977 61,000 11,000 6,236 16,200
(2) 女性研究者・技術者等の育成	<b>■科学に対する関心を高め科学的才能を引き出して伸ばす教育の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま科学オリンピックの開催(再掲) 中・高校生を対象に、数学・理科分野を中心とした幅広い思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会の開催</li> </ul> <b>■科学技術に対する理解促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま科学技術週間の実施(再掲) 毎年、7月21日から8月10日を「とやま科学技術週間」と位置づけ、県、市町村、大学、科学館等で開催される科学技術関連イベントをPR</li> <li>・夏休み子供科学研究室(再掲) 県試験研究機関を開放し、小中学生等を対象に研究員が実験、観察等の指導</li> <li>・きらめきエンジニア事業(再掲) 県立大学の教員や県試験研究機関の研究員、民間研究員が、小中学校や高等学校へ出向いて科学技術に関する講義や実験・実習を実施</li> </ul> <b>■県立大学の教育研究分野の充実による女性研究者・技術者の育成支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】県立大学情報工学部整備事業 令和6年4月に開設する情報工学部の新棟等を整備</li> <li>・県立大学DX教育研究センター運営事業 産学官金の連携教育研究拠点として、DXを担う人材育成と研究を推進</li> <li>・県立大学戦略的広報事業 大学の認知度を高めるための情報発信の強化</li> <li>・県立大学学生募集強化事業 受験メディアへの広告掲載、学生募集参与による高校訪問等の実施</li> </ul>	8,800 500 504 1,209,785 59,095 9,438 40,267
(3) 理工系分野の産業における女性の活躍推進	<b>■本県産業における女性研究者・技術者の育成支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者と女性が輝く建設業支援事業(再掲) 建設業のイメージアップを図るとともに、女性が活躍できる労働環境整備の促進や将来を担う若手技術者の確保・育成につながる取組みを支援</li> </ul>	11,320

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県創業支援センター相談件数(再掲)	98件 (うち女性 51件)	312件 (うち女性 156件)	県創業支援センターにおいて、相談に応じた件数(延べ件数)
富山県立大学工学部の受験者数のうち、女子学生の割合	17.7%	25%程度	富山県立大学工学部を受験した学生のうち、女子学生の割合



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	10 がんばる働き盛りなどへの積極的な支援
政策目標	働き方改革を推進し、働く人一人ひとりが、個性と能力に応じてキャリアアップを図りながら、持てる能力を最大限に発揮し、いきいきと働いていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 経済・産業の発展を支える人材育成	<b>■経済・産業の発展を支える人材育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営</li> <li>・とやま創業支援拠点活性化事業(再掲) 創業・移住の交流拠点化に向けて、「SCOP TOYAMA」において集客イベントを開催</li> <li>・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施</li> <li>・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成</li> <li>・とやま観光塾事業(再掲) 国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代を担う観光人材の育成</li> <li>・能力開発セミナー費(一部)(再掲) 企業ニーズを踏まえ、オーダーメイド型訓練(企業の希望に基づき個別メニュー作成)を実施</li> </ul>	75,977 2,000 61,000 11,000 23,100 8,148 の一部
(2) 障害者の就業促進	<b>■障害者の就業支援・企業に対する障害者雇用の啓発</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者就業・生活支援センターの充実(再掲) －生活支援担当者による生活習慣の形成や自己管理などの生活面に対する支援 －企業での障害者の就業体験を支援</li> <li>・障害者の多様なニーズに対応した職業訓練の実施(再掲)</li> <li>・障害者雇用推進員を配置し、障害者雇用制度の周知及び求人開拓を実施(再掲)</li> <li>・障害者雇用実務講座・雇用ゼロ企業セミナー開催事業(再掲) 雇用ゼロ企業をはじめとした法定雇用率未達成企業に対し、労働局の指導と連携した講座などを開催</li> <li>・障害者の一般就労トータルサポート事業(再掲) 企業の障害者雇用担当者への個別支援、本人・家族等と企業との一般就労に係る交流会を実施</li> <li>・【拡】障害のある学生のチャレンジトレーニング等事業(再掲) 障害のある学生に対する一般企業におけるインターンシップ体験や短期の職場実習による就職支援及び就職後の職場定着支援を実施</li> <li>・特例子会社等設立支援事業(再掲) 特例子会社、特定組合等の設立に要する経費に対する補助</li> </ul>	18,848 3,749 10,340 2,729 3,500 3,800 6,600 3,000
(3) キャリアアップの仕組みの構築	<b>■キャリアアップの仕組みの構築</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立大学ビジネスパーソン・スキルアップ支援事業 社会人の学び直しのほか、企業等が抱える課題やニーズに応えるため、講座型(レディメイド型)セミナーのほか、個々の企業のニーズ等に即したカスタムメイド型セミナーを実施</li> <li>・リカレント教育等産学官連携推進事業(リカレント教育等産学官連携講座を含む) 産学官が連携し、本県におけるリカレント教育の普及・啓発に取り組む</li> <li>・現場の技術・技能伝承支援事業(再掲) 現場の技術・技能の可視化や、人材育成方法等の習得を図る研修事業を実施</li> <li>・高度技能人材育成講習(一部)(再掲) 熟練技能者の活用等により、技術専門学院における在職者セミナーの一部として中小企業在職者のものづくり技能の向上を図る研修を実施</li> </ul>	4,800 1,965 9,000 8,148 の一部
(4) 長時間労働の是正等の働き方改革の推進	<b>■働き方改革の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革等の横展開推進事業 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP(Good!! Work &amp; Lifeとやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進する</li> <li>・働き方改革ラボ事業 県庁が率先してテクノロジーを活用した働き方改革を実施し、民間等を後押しする</li> <li>・企業と従業員のウェルビーイング創出事業 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣</li> </ul>	3,230 6,880 2,970



＜参考＞  
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
能力開発セミナーの受講率	46.7%	35% ※	在職者訓練(能力開発セミナー)の定員数に対する受講者数の割合
障害者雇用推進員の訪問事業所数(累計)(再掲)	3,192 事業所	4,000 事業所	障害者雇用施策の周知・啓発のため、障害者雇用推進員が訪問した事業所数(累計)
働き方改革に関するワークショップ等の受講者数(累計)(再掲)	479名	660名	企業の人事労務担当者等を対象とした働き方改革関連のワークショップ等を受講した者(累計)

※ 近年の人出不足により企業が従業員を研修に出す余裕がないため減少傾向が続いており、また新型コロナウイルス感染拡大への懸念等から、過去5年間の平均受講率(27.0%)から5ポイント程度アップを目指すとして、第11次職業能力開発計画(R3～R7)に盛り込み済み。

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	11 コミュニティや地域活性化を担う人材が育つ環境づくり
政策目標	介護や福祉、防災や防犯など、身近な分野でコミュニティを支え、地域活性化の中心となる人材が育成されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1)地域コミュニティ活動への参加促進と活動の中核となる人材の育成	<b>■地域コミュニティ活動への参加促進</b> ・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定 ・高校生介護体験特別事業(再掲) 介護等体験指定校とした高等学校で、高齢者、障害(児)者等に対する介護等に関する事業を実施 ・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	2,940 600 600	
	<b>■地域コミュニティ活動の中核となる人材の育成</b> ・自主防災組織結成支援事業(再掲) 自主防災組織未結成地区の町内会長等を対象とした研修会の開催 ・自主防災組織リーダー研修会(再掲) 自主防災組織のリーダーを対象に先進的な組織活動事例の紹介、避難所運営の実習等、より実践的な研修を実施 ・【拡】防災士養成事業(再掲) 地域の「共助」の担い手として防災活動の中心となる防災士を養成するとともに、防災士のさらなる知識技能の向上を図るための研修を新設 ・自主防災組織啓発事業 富山県自治会連合会の研修費等補助 ・青色パトロール活動支援事業(再掲) 青色回転灯装備車両による民間パトロールの活動を補助 ・地区安全まちづくり推進センター活性化事業(再掲) 地区安全なまちづくり推進センターの運営費等を補助 ・防犯ボランティア育成事業(再掲) 防犯の各分野別に基礎知識の習得から実践までの講習を実施 ・子どもの登下校安全対策事業(再掲) スクールガード・リーダーの活動費等の補助 ・コミュニティ育成支援事業 富山県自治会連合会の運営費等補助	103 251 13,080 243 1,700 7,300 800 1,664 930	
	<b>■消防団員確保対策の支援</b> ・市町村が行う消防団活動の活性化(施設・装備の充実や消防団員の確保等)に向けた取組みに対する支援(再掲) ・【拡】消防団充実強化推進事業(再掲) 消防団の認知度向上や団員確保を図るため、機能別団員や女性消防団員をPRするための広報活動等を実施	6,000 1,500	
	(2)NPOやボランティアの人材育成	<b>■NPO法人の核となる人材育成</b> ・NPO法人支援講座・DX推進事業 NPO法人等に対して、運営力の強化等を目的としてマネジメント力向上研修やニーズに応じた各種相談会を開催 <b>■ボランティア人材の育成</b> ・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施 ・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域のボランティアグループとの連絡調整を行うボランティアサポーター研修の実施 ・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	1,200 2,100 2,940 600

(3)地域の介護・福祉 人材の発掘・育成	■介護・福祉人材の育成	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】市町村「介護の仕事」魅力発信事業(再掲) 市町村が地域の関係団体等との連携により実施する若者等を対象とした「介護の仕事」の魅力発信を支援</li> </ul>	4,500
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学・高校生介護人材発掘事業(再掲) 中学・高校での介護の出前講座における介護ロボットの活用、学校からの要望等に対応する「総合窓口」の設置、介護職への道と呼び掛けるポスターの制作</li> </ul>	4,650
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】介護事業所インターンシップ事業(再掲) 高校生の介護の仕事への関心を高め、介護分野への就労を促進するため、新たに有償インターンシップを実施</li> </ul>	1,700
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】地域からの介護人材参入促進事業(再掲) 県内介護福祉士養成校の学生等と連携した地域住民への介護の仕事の魅力発信により、地域からの介護人材の掘り起こしや参入を促進</li> </ul>	9,000
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護に関する入門的研修事業(再掲) 多様な人材の参入促進を目的とした介護業務の入門的な知識・技術取得のための研修を実施</li> </ul>	3,600
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある職場づくりセミナー(再掲) 事業所の経営者等を対象に、職員が離職せずに働き続けられる職場づくりを目的としたセミナーの開催</li> </ul>	1,000
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉・介護人材マッチング強化事業(再掲) キャリアアップ支援専門員を設置し、県内ハローワークを回り、求職者の相談窓口を設け、福祉・介護人材の就業を支援</li> </ul>	7,136
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉職場説明会(再掲) 求人事業所と求職者のマッチングの機会を確保し、採用活動を促進</li> </ul>	2,800
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学資金の貸与の実施(実施主体:県社協)(再掲) 従来の離職介護職員の再就職時の準備金貸付に加えて、他業種で働いていた方の介護分野への就職準備金の貸付を実施</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県社会福祉協議会による研修等への支援(再掲) －ケアネット活動の中核となる地域リーダーの養成及び資質の向上 －市町村社会福祉協議会職員等の資質の向上</li> </ul>	1,200

＜参考＞  
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県内における介護福祉士の登録者数(再掲)	18,090人	20,317人	富山県において介護福祉士として登録している者の数
災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー登録者数(再掲)	251人	増加させる	災害時に災害ボランティア本部の運営を担う、災害救援ボランティアコーディネーター及びリーダーへの登録者数
防災士数(再掲)	2,345人	3,800人	県内における地域の防災リーダーとなる防災士の人数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	12 大人から子どもへの貧困の連鎖の防止
政策目標	すべての子どもが生まれ育った環境に左右されず、学びや進学の手機を得られ、夢や希望にチャレンジできるよう社会全体で支えていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)子どもに対する教育の支援	<b>■学習支援の実施</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭等生活向上事業(こどもの生活・学習支援) 市町村が実施するひとり親家庭の児童に対する学習支援事業を支援</li> <li>・地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を利用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施する。また、コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取組みを支援する。</li> <li>・奨学資金貸付金事業 経済的理由で修学が困難な生徒・学生に対して奨学金を貸与</li> </ul>	<p>9,454</p> <p>57,386</p> <p>122,710</p>
(2)子ども、保護者の生活の支援	<b>■生活支援の実施</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールソーシャルワーカー活用事業(再掲) 社会福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカーとして14市町村の全中学校区、義務教育学校及び県立高校4校に派遣し、支援が必要な児童生徒の家庭環境等の改善を支援</li> <li>・【新】フリースクール等通所児童生徒支援事業 不登校児童生徒の居場所を確保するため、学校外の施設(フリースクール等)を利用する家庭を支援</li> <li>・【新】子ども食堂応援事業(再掲) 子ども食堂の輪を一層広げるため、市町村との連携により、子ども食堂に対する支援を実施(立上げ経費支援、初年度の運営費支援、特色ある取組みへの支援)</li> <li>・子ども食堂設置拡充促進事業(再掲) 子ども食堂の輪を一層広げるため、子ども食堂未設置地域の掘り起こしや各種団体との連携に取り組む体制を整備</li> <li>・子どもほっとサロン事業(再掲) 富山県子どもほっとサロンネットワーク(子ども食堂運営団体が参加するネットワーク組織)に対し、ボランティア保険の加入費用等を補助</li> <li>・【新】子どもの居場所づくり支援事業(再掲) 不登校など様々な困難を抱える子どもが学校以外の居場所で安心して過ごせるよう、市町村との連携により、民間団体における「居場所の開設」や「特色ある取組み」を支援</li> <li>・母子・父子自立支援員による相談・支援 ひとり親家庭等に対する総合的な相談・支援窓口として、新川・中部厚生センターに各1名配置</li> <li>・ひとり親家庭等日常生活支援事業費 一時的に家事援助、保育等が必要となったひとり親家庭に、市町村が家庭生活支援員を派遣する事業を支援</li> <li>・【新】ひとり親家庭等自立促進計画策定 「第5次富山県ひとり親家庭等自立促進計画」を策定</li> <li>・【新】ひとり親家庭向け生活支援講習会開催事業 ライフプラン・こどもの教育費セミナーやワンストップ相談会を開催</li> <li>・生活困窮者の自立支援の体制の整備(再掲) 生活困窮者に対する自立相談、就労支援等の実施</li> </ul>	<p>30,979</p> <p>11,972</p> <p>3,200</p> <p>3,920</p> <p>400</p> <p>3,000</p> <p>7,118</p> <p>83</p> <p>830</p> <p>1,000</p> <p>15,144</p>
(3)保護者の就労支援	<b>■就労支援の実施</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子家庭・父子家庭自立支援給付金事業 母子家庭の母又は父子家庭の父が、経済的自立に効果的な資格取得のための訓練を安心して受けられるように、生活支援として給付金を支給</li> <li>・ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業(訓練促進資金) 就職に有利な資格の取得を目指すひとり親に対し入学準備金・就職準備金の貸付けを実施</li> <li>・ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業(住宅支援資金) 自立に向けて意欲的に取り組むひとり親に対し住宅の家賃相当(上限4万円)の貸付けを実施</li> <li>・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 ひとり親家庭の親又は子が適職に就くために、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座を受講する場合に、受講費用の負担軽減のため給付金を支給</li> <li>・母子家庭等就業・自立支援センター事業 個々の状況、適正、経験等に応じた就業相談、就業支援講習、就業情報の提供などの一貫した就業支援サービスを提供</li> </ul>	<p>8,988</p> <p>19,141</p> <p>9,240</p> <p>450</p> <p>10,420</p>

(4) 経済的支援	■ 経済的支援の実施	
	・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦に対する各種資金の貸付けを実施	132,805
	・児童扶養手当の支給	190,053
	・ひとり親家庭子育てサポート事業 ひとり親家庭の放課後児童クラブ等の利用料の助成	3,577

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
ひとり親家庭の子どもを対象とした学習支援事業の延べ利用者数	4,095人	3,000人	ひとり親家庭の子どもを対象とした国補助事業「ひとり親家庭等生活向上事業(こどもの生活・学習支援事業)」を利用し、学習支援を受けた児童・生徒の延べ人数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	13 元気な高齢者の就業・起業支援
政策目標	元気な高齢者が専門的な技術・技能等を活かして地域社会の担い手として活躍できるよう、多様な雇用・就業機会を確保すること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 高齢者の意欲や能力に応じたマッチングや起業の促進	<b>■ 高齢者の就業や人材活用の促進</b> ・とやまシニア専門人材バンク事業(再掲) 出張相談会等を行うなど、専門的知識・技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保を支援 ・富山県シルバー人材センター連合事業補助金 富山県シルバー人材センター連合会の事業実施に要する経費の一部について支援	21,990
	<b>■ 高齢者の起業や新分野への進出の促進</b> ・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営	11,780
	・とやま創業支援拠点活性化事業(再掲) 創業・移住の交流拠点化に向けて、「SCOP TOYAMA」において集客イベントを開催	75,977
	・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成	2,000
(2) 地域社会の担い手となる「エイジレス人材」の育成	<b>■ エイジレス社会の普及啓発</b> ・エイジレス社会づくり促進事業 生活支援サービス等を行う団体・グループを設立する元気な高齢者の養成を行う「エイジレス社会活動実践塾」を実施	61,000
	・元気高齢者による介護助手マッチング支援事業(再掲) 介護現場において元気な高齢者が「介護助手」として活躍できるよう、人材を求める介護事業所とのマッチングを支援	11,000
	・公共職業訓練(普通職業訓練、就職支援能力開発)事業(一部) 高齢者の職業訓練など職業能力開発への支援	403,992の一部
(3) 高齢者の働く環境の整備	<b>■ 高齢者の新しい働き方</b>	

## <参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
とやまシニア専門人材バンクの新規登録者数	742人	690人	とやまシニア専門人材バンクの新規登録者数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	14 高齢者の地域貢献活動の支援
政策目標	高齢者がいきいきと生きがいを持って暮らし、豊富な経験や知識を活かしたボランティア・NPO活動や地域活動など、高齢者の力が地域活性化に活かされていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 高齢者の社会活動の参加の促進	<b>■ 高齢者のボランティア活動など社会活動の促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県民ボランティア・NPO大会(再掲) ボランティア意識の啓発とボランティアの活動紹介等を行う富山県民ボランティア・NPO大会の開催</li> <li>エイジレス社会づくり促進事業(再掲) 生活支援サービス等を行う団体・グループを設立する元気な高齢者の養成を行う「エイジレス社会活動実践塾」を実施</li> <li>明るい長寿社会づくり推進事業 シニアタレント(一芸に秀でた高齢者)による社会貢献活動など地域におけるボランティア活動等の促進</li> <li>元気高齢者による介護助手マッチング支援事業(再掲) 介護現場において元気な高齢者が「介護助手」として活躍できるよう、人材を求める介護事業所とのマッチングを支援</li> </ul> <b>■ 老人クラブ活動等に対する支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>老人クラブ振興事業 老人クラブが地域で取り組む健康づくりや生きがいづくり、社会貢献活動への支援</li> <li>老人クラブ訪問支援活動支援事業 老人クラブによる一人暮らし高齢者宅の訪問活動への支援</li> </ul>	<p>2,559</p> <p>2,000</p> <p>2,066</p> <p>6,400</p> <p>57,851</p> <p>5,900</p>
(2) 子ども・若者など異世代との交流を通じた高齢者の社会参画	<b>■ 子ども・若者など異世代との交流</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>三世代ふれあいクッキングセミナーの開催 三世代交流の促進や望ましい食習慣形成の普及啓発</li> </ul>	800
(3) 高齢者の生涯学習や生涯スポーツの促進	<b>■ 高齢者のスポーツ活動の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県スポーツフェスタの開催(再掲) 子どもから高齢者、トップアスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広いスポーツ志向に対応した、総合的なスポーツ大会の開催</li> <li>【拡】県民スポーツ機会創出事業(再掲) 県民のスポーツ活動への参加を促進し、体験型スポーツイベント「Enjoy! スポーツとやま」や地域での「週イチスポーツ教室」を開催して、スポーツに親しむ機会を創出</li> <li>県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催(再掲) 県民歩こう運動推進大会の開催による県民の健康づくりや運動習慣づくりの推進</li> </ul> <b>■ 高齢者の生涯学習、教養・趣味等の生きがいづくりの推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>明るい長寿社会づくり推進事業 全国健康福祉祭(ねんりんピック)への派遣など高齢者の生きがいづくりの機会の充実</li> <li>高齢者仲間づくり支援事業 シニアサークル活動への支援や高齢者の仲間づくりの推進</li> <li>文化財ボランティアの対応力向上事業(再掲) 文化財の保存継承を担う人材育成のため、文化財ボランティア団体への研修会の開催を行う</li> </ul>	<p>10,110</p> <p>7,500</p> <p>2,000</p> <p>31,778</p> <p>3,022</p> <p>100</p>

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会修了者数	91人	200人	富山県老人クラブ連合会が実施する「高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会」を修了した者の数



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	15 高齢者の知識や経験、技能の継承
政策目標	伝統文化や伝統芸能の子どもたちへの伝承、優れた技法を保有する伝統工芸の匠や熟練技能者からの技能の継承など、高齢者が長年培った知識や経験、技能が次世代に受け継がれていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)地域の異世代交流の中での伝統文化・芸能の次世代への伝承	<b>■地域の魅力や伝統文化の伝承</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を活用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施 コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取組みを支援</li> <li>公民館deつながるモデル事業 地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業とデジタルを組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援</li> </ul>	57,386  2,000
(2)高齢者から若者への熟練技能等の移転	<b>■熟練技能等の移転</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>高度技能人材育成研修(一部) 熟練技能者の活用等により、技術専門学院における在職者セミナーの一部として中小企業在職者のものづくり技能の向上を図る研修を実施</li> </ul>	8,148 の一部
(3)伝統産業等における後継者の確保・育成と技術の継承	<b>■伝統産業等の技術承継・後継者確保</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的工芸品ふれあい教室開催事業 職人を講師とした体験教室等による伝統工芸の伝承や人材の育成</li> <li>伝統工芸「匠の技術」継承支援事業費補助金 高い技術や希少な技術を有する「伝統工芸の匠」による技術の継承に対する支援</li> <li>伝統工芸品産業支援事業 販路開拓への支援に加え、後継者育成のための人材育成に対して支援</li> </ul>	480  5,200  6,500

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高度技能人材育成研修の受講率	80% (R1)	75%	高度技能人材育成研修の定員に対する受講者の割合 ※現況:R2からは新型コロナウイルス感染拡大の影響等により実施依頼なく実績なし